

## 村 売り上げ微増推移

### 澤 インナー全般がけん引

澤村の第3四半期（10年10月～11年6月）累計売上高は、前年同期比微増となった。上期を終えた段階では前年同期を下回っていたが、4月～6月の3カ月間で盛り返した。

上期売上高は近年、拡大を続けてきた製品事業が苦戦を強いられたことなどで前年同期比3・2%減の60億円弱だった。下期に入ってからには、「インナー全般が好調」（清水民生常務）に推移するなど、テキスタイル事業が全体をけん引し、増収にこぎ着けた。車両資材向けのトリコットは震災の影響で減少したも

の、事業規模が大きくないため、全体への影響は軽微だった。同分野も、7月から回復基調に

入っているという。

最終四半期となる7月以降の見通しは「不透明」だが、清水民生常務は「なんとか近年続いた売り上げの減少基調に歯止めを掛ける年とした」と改めて気を引き締めている。